



2024年4月16日

プレスリリース

小中学生向けに未体験に出会える「ONE RUGBY 4 種目同時体験会」を
5月4日(土)に花園ラグビー場で開催



[特定非営利活動法人 One Rugby](#)(ワン・ラグビー、理事長: 廣瀬 俊朗、本部: 兵庫県神戸市中央区)は、「大阪府高校ラグビー交流会 with One Rugby」にて”未体験のラグビーに出会える”をキーワードにした 4 種目同時体験会を、5月4日(土)に東大阪市花園ラグビー場第二グラウンドで開催します。体験できる種目は車いすラグビー、デフラグビー、ブラインドラグビー、タグラグビーで、当日は元日本代表であり4月15日付で15人制男子日本代表チームディレクター補佐(リーダーシップ担当)に就任した廣瀬 俊朗をはじめ、各種目の現役・元日本代表が種目の紹介と指導にあたるほか、ラグビー関係者ゲストも予定しています。参加対象は小学生と中学生各60名を予定し、参加費は無料です。ご参加は、[One Rugby ホームページ](#)のイベント紹介ページ(bit.ly/3JeOA7x)からお申込みいただけます(お申込み締め切り: 4月20日、10:00)。

開催について、One Rugby 理事長の廣瀬 俊朗は、次のように述べています。「One Rugby(ワンラグビー)は、15人制、7人制だけでなく、車いす、タグ、デフ、ブラインド、リーグ、ビーチ、タッチラグビーなど多様です。体験の中で、それぞれのラグビーの特徴や違いを学べます。自分が好きなラグビーが見つかったり、これまでと異なるラグビーが好きになるかもしれません。キックできないラグビー、車いすに乗ってプレーするラグビー、耳が聞こえにくい状態でのラグビー、目が見えにくい状態でのラグビーがあります。その中で工夫することは新たな学びの場でもあります。いつも参加された方々からは「楽しかった!」と言ってもらえていますので、ぜひご参加お待ちしております」

開催概要

イベント名: 大阪府高校ラグビー交流会 with One Rugby

日時: 2024年5月4日(土)、13:00~16:30(受付開始: 12:00)

会場: [東大阪市花園ラグビー場第二グラウンド](#)

主催: 一般社団法人大阪府高校ラグビー交流会

共催: 特定非営利活動法人 One Rugby(ワン・ラグビー)

運営: [株式会社 HiRAKU](#)・オンラインコミュニティひらくの部室

参加費: 無料

実施種目: 車いすラグビー、デフラグビー、ブラインドラグビー、タグラグビー

対象者(男女)と定員(応募が定員を超えた場合は抽選。保護者の方のご見学可。大人もご参加可能です)

小学生: 60名

中学生: 60名

講師(敬称略)

廣瀬 俊朗(One Rugby 理事長、ラグビー元日本代表)

三阪 洋行(One Rugby 理事、車いすラグビー元日本代表)

大塚 貴之(デフラグビー日本代表)

添田 翔(ブラインドラグビー選手)

ほか

参加お申し込み

- One Rugby ホームページイベントページ内の QR コード、または下記お申し込みフォームから。
- 申込者が定員を超えた場合は抽選、ご当選者に連絡します。
- お申し込み締め切り: 2024年4月20日(土)
- イベント紹介・お申し込みフォーム(bit.ly/3JeOA7x)

応募時のご注意

- 服装: 運動できる服装。スパイクをはいてご参加も可(なしでも問題ありません)
- 水分補給をこまめに取りるように、飲み物をご持参ください。
- 雨天の場合は中止(前日夜 20 時までにご登録いただいたアドレス宛にご連絡します)
- 参加ご登録者がキャンセルする場合は、5月2日(木)までに事務局にご連絡ください。
- 本イベントの参加者は、運営会社が加入するスポーツ保険の補償対象者です。
- 当日は、主催者(One Rugby)、協力企業(HiRAKU)、One Rugby 代表理事の廣瀬俊朗、ならびに各講師・ゲストがイベントを撮影し、ホームページや各自の SNS で公開する予定です。ご参加の皆さま、関係者さまは、イベントの撮影中、お顔が写る可能性があります。予めご了承ください、ご理解ご協力をお願いします。

ご応募後の流れ

- 抽選結果をご登録くださったメールアドレス宛にお知らせします。
- ご当選者さまには、当日の集合場所やタイムスケジュールご連絡します。

当日ご体験いただける各ラグビーの紹介

●車いすラグビー

車いすラグビーは四肢(両手両足)に障がいのある人が専用の車いすに乗って行うスポーツです。ボールやルールは通常のラグビーとは異なりますが、車いす同士がタックルで激しくぶつかり合う様はラグビーと変わらない迫力のあるスポーツです。パラリンピックの正式種目でパリ大会でのメダルも期待されています。

●デフラグビー

聴覚に障がいをもった選手が一般のラグビールールの下、世界一静かで激しい戦いが行われます。静寂の中でどのようにコミュニケーション・連携を図るのか。視覚を制するものはデフラグビーを制するスポーツです。

●ブラインドラグビー

ブラインドラグビーは、目が不自由な選手もラグビーが楽しめるように考案されたスポーツで、2018年にイングランドからやってきた新しいスポーツです。ボールには音が鳴る鈴が入っており、選手たちはボールの音と仲間の声を頼りにプレーします。タックルの代わりに両手でタッチするので安全にプレーする事が出来ます。是非、体験してください。

●タグラグビー

タグラグビーはラグビーボールを使いタックル、スクラムを無くした代わりに腰につけた2本のタグ(リボン)を取り合う、接触プレーの少ないラグビーです。子供からシニアまで性別問わず楽しめるスポーツです。

特定非営利活動法人 One Rugby(ワン・ラグビー)について

特定非営利活動法人 One Rugby(本部: 兵庫県神戸市、<https://onerugby.jp/>)は、2020年3月にラグビー元日本代表の廣瀬 俊朗が、一般市民を対象とし、ラグビーやその他の楕円球を用いたスポーツの普及活動、研究、情報交換の場の提供を行い、地域交流を図ることで広く社会に貢献することを目的として設立しました。現在は、ラグビーの普及啓発事業を中心に、指導者及びアスリートの育成支援事業に取り組んでいます。

一般社団法人大阪府高校ラグビー交流会について

ラグビー部を維持できる高校は顕著に減っており、大阪では全国大会予選参加チームがピーク時の1/4以下になりました。そこで、一般社団法人大阪府高校ラグビー交流会は、まずは高校生から地域クラブでラグビーをプレーできる環境を整えることを目的として設立されました。学校の枠を越えて練習や交流の機会を提供し、人数や練習環境の課題を解決しようと考え、2024年3月に一般社団法人となりました。

お問い合わせ先

「ONE RUGBY 4 種目同時体験会」開催事務局

特定非営利活動法人 One Rugby(ワン・ラグビー)

担当: 浦住(うらずみ、090-2914-7589) メールアドレス: shunpei.urazumi@hiraku-japan.com